



令和7年3月26日	
資料提供	
担当課	県立自然博物館
担当者	学芸員 神田
電話	073-483-1777

県立自然博物館では、和歌山県内で近年見られるようになった南方系の昆虫に関する展示「南からの小さな来訪者」を行います。

本州最南端の地を有する和歌山県は黒潮の影響もあり、温暖な地域として知られています。生息する昆虫にも南方系のものが多く知られており、近年の温暖化の影響からその分布を西南日本から広げ、和歌山県に到達したと考えられる種もいます。今回の展示では南方からやってきた昆虫の展示を通して、昆虫の分布域拡大について紹介します。

また、分布域拡大の一例として、昨年約140年ぶりに国内から記録された貴重な昆虫であるオオマダラゲンゴロウも生体展示します。本種は東南アジアなどには普通に生息する昆虫ですが、国内からは約140年に渡り記録が途絶えていました。しかし、昨年新たに中国大陸から飛来してきたと思われる個体群が沖縄県から記録されました。おそらく国内初の生体展示となる、貴重な国産オオマダラゲンゴロウをぜひご覧ください。\*生体のコンディションにより生体展示を中止することがあります。

- 1 開催期間 令和8年3月31日(火)～5月24日(日)
- 2 展示場所 自然博物館玄関ホール・第二展示室
- 3 展示物 昆虫標本・生体、展示パネル等

国内初?!

#### ・オオマダラゲンゴロウ

学名 *Sandracottus hunteri*

分類学的位置 ゲンゴロウ科 オオマダラゲンゴロウ属

採集場所 沖縄県沖縄島本部半島

採集年月日 令和7年10月30日

採集者 かんだ まさはる  
神田 雅治



〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1

和歌山県立自然博物館

TEL: 073-483-1777

FAX: 073-483-2721

<https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/>

mail: [postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp](mailto:postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp)

